

# 取扱説明書

※お買い上げいただきありがとうございます。  
 ※ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。  
 ※お読みになった後は、大切に保管してください。

※本製品は体積エネルギー密度が 400 Wh/L 未満のため、PSE マーク表示対象外です。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

※ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
 ※ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。



### 警告

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

- 本製品をお買い上げ後開封時に、万が一異音・発熱・異臭・その他異常がある時はご使用をおやめください。異常がある状態のままでご使用になった場合、発火・爆発の原因になるおそれがあります。
- 本体に付属のケーブルを無理に曲げたり、上に物を乗せたりしないでください。コードが破損して感電・発熱・発火のおそれがあります。
- 本製品および付属品について、分解・改造は絶対に行わないでください。感電・発熱・発火のおそれがあります。本製品の誤った使用方法、分解、改造をしてのご使用等による事故・故障・破損等につきまして当社は一切その責任を負いかねます。
- 濡れた手で製品本体または端子部分、コネクタ部分に触らないでください。感電やショートの原因になります。
- 本製品の端子部や DC プラグ部分などを指や金属のピンで触れたり、ゴミ・ほこり・異物等を付着・接触させないでください。感電やショートの原因となります。
- 本製品は防滴・防水加工されていませんので濡らさないでください。万が一濡れた場合はただちに使用をやめてください。
- 本製品は家庭用機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、高い信頼性を要求されるシステムには使用しないでください。
- 本製品および周辺で、エアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となります。
- 引火や爆発のおそれがある場所や引火性ガスの発生するような場所での使用や保管はしないでください。
- 本製品を火中に投入したり、加熱したりしないでください。
- 風呂場やシャワー室などでは使用しないでください。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や、高圧容器に入れないでください。
- 走行中に本製品の操作を行わないでください。
- 不測の事態を避けるためにも、本製品使用中は、本製品や車両から離れないでください。
- 本製品使用前に車両のサイドブレーキを引く / ギアをパーキングまたはニュートラルに入れる等、誤って車両が動きささないよう安全を確保してください。

下記内容は、「リチウムイオン充電電池の取り扱い」を示しています。

本製品はリチウムイオン充電電池を内蔵しています。充電電池は、有機溶媒などの可燃物を使用していますので、取り扱いを誤りますと破裂・発火・発煙のおそれがあります。また、性能低下、故障の原因となります。下記の注意事項を必ずお守りください。

- 本製品の充電電池の交換はできません。お客様ご自身による交換は危険ですから絶対におやめください。
- 炎天下や火気のそばでのご使用はしないでください。
- 振動や衝撃を与えたり、投げつけたり落としたりしないでください。
- 充電の際に、目安となる充電時間を超えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。充電電池の液漏れ、発熱、発煙、破裂など、発火の原因になるおそれがあります。
- 充電電池が液漏れしたり、異臭がしたりするときは、ただちに使用をやめて火気から遠ざけてください。液漏れした液体に引火し、発火、破裂の原因となります。
- 充電電池の液体などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に障害を起こす原因となります。液体などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また目や口に入った場合、皮膚に付着した場合は、洗浄後ただちに医師の診断を受けてください。
- ご使用中や充電の際に本製品が膨らんだり、すぐに熱くなる場合は使用を中止してください。
- リチウムイオン電池は一般ごみで処分することはできません。処分の際は、お住まいの自治体のルールにしたがってください。または、分解等せずリサイクル協力店へお持ちいただき、リサイクル回収を行ってください。



## 注意

下記については、「人が障害を負う可能性が想定される場合や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

下記は、「行ってはいけない内容」を示しています。

- 24V 車（トラック等）にはご使用になれません。火災や故障の原因になりますので絶対におやめください。
- 本製品をポケットやバッグの中に入れてそのまま使用・保管しないでください。
- 直射日光の当たる場所や、ストーブ、ヒーターなどの発熱機器のそば、炎天下の車内など温度の高いところで使用、保管、放置はしないでください。変形、故障の原因となったり、内部の温度があがり、火災の原因となる場合があります。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房器具のそばなど）や氷点下になる車内などで保管、放置はしないでください。本製品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。
- 調理台のそばなど、油飛びや湯気当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 車両のトランクなど振動・衝撃の多い場所には保管しないでください。やむをえず保管する場合は、付属のセミハードケースに収納し、クッションなどで振動・衝撃を与えないようにしてください。
- 本製品を落下しやすしい場所で使用したり、上に物を乗せたり布等をかぶせた状態で使用しないでください。落下や破損などによりけが・感電・発熱・発火のおそれがあります。
- LEDの光を直接見ないでください。

下記は、「使用上の注意」を示しています。

- 本製品は家庭用です。業務用として使用しないでください。
- 本製品は中・大型車では使用できません。
- 内蔵バッテリーの特性上、製品の充填能力は繰り返しの使用により低下していきます。
- 5分以上連続で使用する場合は5分間の冷却時間を設けてください。
- 空気圧が0.2BAR以下の場合、正確な値が表示されません。浮き輪などに充填する際はご注意ください。
- AC-USBは付属していません。別途お買い求めください。
- USBケーブルや給電用DCケーブルは引っ張らずに、かならずUSB-C端子部分や本体接続用コネクタ部分を持って、製品本体への抜き挿しを行ってください。
- 機器によっては充電中に、充電開始と終了を繰り返す場合があります。その場合は充電を続けても効果があがらないため、本製品を機器からはずして充電を中止してください。
- コネクター部に大きな力がかかると接触不良を起こしたり、端子が破損するおそれがありますので、コネクター（USB/DC）はまっすぐに抜き挿ししてください。
- 本製品を充電する場合、結束バンド等を必ず外し、コードをのびした状態で充電してください。
- 使用環境温度が-10°Cから50°Cの範囲でご使用ください。
- お子様の手の届かない場所での使用・保管を行ってください。
- 本製品を使用し、万が一機器の故障やデータ等の消失、バッテリーパックの破損等が発生した場合、当社では一切その責任保証は負いかねます。あらかじめご了承のうえ必ずデータ等をバックアップしてからご使用ください。
- 長期間使用されない場合は、定期的（1～3ヶ月毎）に充電を行ってください。

## 製品の特徴

- リチウムイオン電池で動作する小型の空気充填用コンプレッサーです。
- 付属のケーブルを使用することで、充電切れの際もDC12V電源で使用できます。（ケーブル長約3m）。
- 米式バルブ用エアホースを接続して自動車などのタイヤへ空気の充填が可能です。
- 付属のバルブアダプターを使用して自転車・ボールや浮き輪などの遊具にも空気の充填が可能です。
- お好みの充填空気圧を設定でき、充填完了後は設定した空気圧で自動停止します。（AUTOストップ機能）
- 空気圧の表示はボタン操作でBAR / KPA / kg / cm<sup>2</sup>の切り替えが可能です。
- 設定した数値が見やすいデジタルディスプレイ採用。暗い場所でも見やすい白色文字発光。
- 夜間や暗い場所の充填作業に便利な白色LEDライトを内蔵。
- 保管時に本体を傷や汚れから守る収納ケース付き。

# 製品内容



製品本体



本体 / 付属品収納用  
セミハードケース



エアホース  
(約 30cm)



各種バルブアダプター



USB ケーブル  
(USB-C/USB-A)



給電用 DC ケーブル  
(約 3m)



取扱説明書  
保証書

# 各部の名称・説明

## モード表示

- ・車 / バイク / 自転車 / ポール / フリーの各モードを表示

## 空気圧数値表示

- ・接続したタイヤの空気圧を表示  
(BAR・KPA・kg/cm<sup>2</sup> 単位切り替え可能)

## 空気圧数値表示

- ・設定した空気圧数値を表示

## 電池残量表示

- ・内蔵電池の残量目安を3段階で表示

## ライトボタン

- ・押すことでLEDライトを点灯

## -/+ボタン

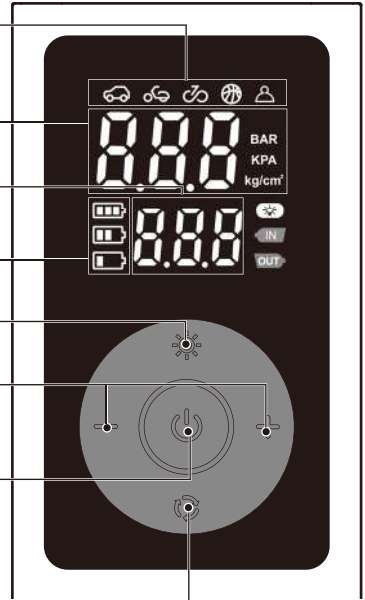
- ・押すことで空気圧指定数値を変更

## 電源ボタン

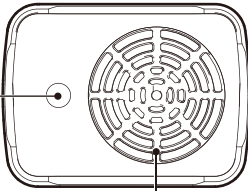
- ・長押し (約 2 秒) で電源 ON/OFF
- ・押すことでコンプレッサー始動  
→ 指定空気圧で自動停止 (AUTO ストップ機能)
- ・作動中に押すことで強制停止

## セレクトボタン

- ・押すことでモード切り替え
- ・長押し (約 2 秒) で空気圧表示単位を切り替え  
(BAR→KPA→kg/cm<sup>2</sup>)



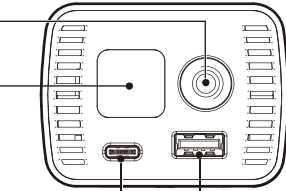
給電用  
DC ケーブル  
接続端子



吸気口

エアホース  
接続部

白色 LED ライト



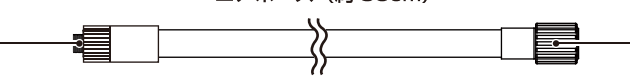
USB-C ポート  
(本体充電用)

USB-A ポート  
(出力用)

エアホース  
取り付け  
コネクタ

エアホース (約 30cm)

車両バルブ  
取り付け  
コネクタ



USB ケーブル

USB-C 端子

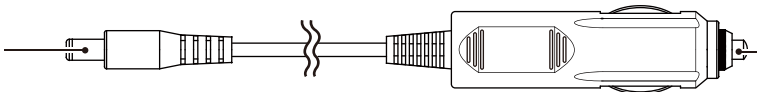
USB-A 端子



給電用 DC ケーブル (約 3m)

DC12V  
入力端子

カープラグ  
(DC12V)



## ご使用になる前に


- 1、製品本体の電源を入れ、電池残量が十分にあることをご確認ください。  
※電池残量は3段階で表示されます。
- 2、電池残量が少ない場合は、付属のUSBケーブルを使用し充電してください。  
※製品本体の充電入力用USBポートとご家庭のUSB機器のUSB-Aポートを接続してください。  
※パソコンでの充電はおやめください。必ず出力1.6A以上のUSB機器で充電してください。  
※USBケーブルは束ねた状態で使用しないでください。  
※充電中はINのマークが緑色に点灯し、電池残量マークが点滅します。  
電池残量マークの点滅が終わり、点灯状態になったら充電完了です。

## 使用方法

### 空気圧を設定する

- 1、電源ボタンを長押しし、電源をONにします。
- 2、セレクトボタンを押してモードを設定します。  
ボタンを押すごとに車→バイク→自転車→ボール→フリーモードと切り替わります。  
※各モードで設定できる範囲が異なります。[図1]  
※車を充填する時は〇〇KPA、バイクを充填する時は△△KPAのようにそれぞれ設定し記憶させることができます。
- 3、セレクトボタンを長押しし、単位を設定します。  
ボタンを長押しするごとにBAR→KPA→kg/cm<sup>2</sup>と切り替わります。
- 4、-/+ボタンを押して空気圧を設定します。  
※長押しすると数値を早く進めることができます。  
※適正空気圧は車種ごとにメーカーにより指定されています。  
※インチアップ等タイヤサイズを変更されている場合や、車両に適正空気圧の記載がない場合はメーカーの取扱説明書等で適正な空気圧数値の確認を行ってください。  
※約90秒操作が無かった場合自動で電源がOFFになりますが、設定した数値は記憶されます。  
※給電用DCケーブルを使用すると記憶した空気圧設定数値がリセットされます。改めて設定しなおしてください。

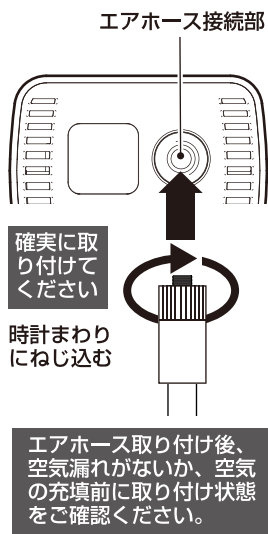
[図1] 各モードの設定範囲

モード	単位	空気圧調整範囲
車 	BAR	1.80~3.40
	KPA	180~345
	Kg/cm <sup>2</sup>	1.80~3.50
バイク 	BAR	1.80~3.10
	KPA	180~315
	Kg/cm <sup>2</sup>	1.802~3.10
自転車 	BAR	2.10~10.0
	KPA	210~995
	Kg/cm <sup>2</sup>	2.10~10.0
ボール 	BAR	0.30~1.10
	KPA	30~115
	Kg/cm <sup>2</sup>	0.30~1.10
フリー 	BAR	0.20~10.3
	KPA	20~995
	Kg/cm <sup>2</sup>	0.20~10.3

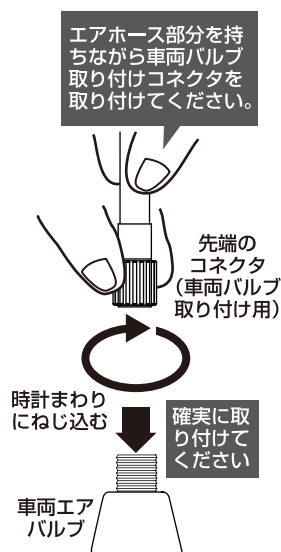
## 空気を充填する

- 1、エアホース接続部にエアホース取り付けコネクタを時計回りにねじ込み確実に取り付けます。[図2]  
※エアホース取り付けコネクタの端をしっかりと締め込み、確実に製品本体と接続してください。  
正しく接続されていない場合、空気漏れの原因となり、充填が正しく行えない場合があります。
- 2、車両バルブ取り付けコネクタをエアホース部分を持ちながら、車両タイヤのエアバルブへ時計回りにねじ込み確実に取り付けます。[図3]
- 3、製品本体の液晶に現在の空気圧が表示されていることをご確認ください。  
※正しく接続されていない場合、表示がゼロのままになります。  
※タイヤや製品に空気が充填されていない場合、空気圧が計測範囲以下の場合も表示がゼロのままになります。

[図2]



[図3]

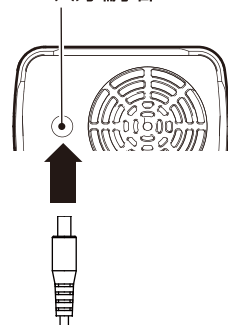


- 4、電源 ON 時に電源ボタンを押すとコンプレッサーが作動し空気を充填します。  
※本体底面の吸気口を塞がないでください。  
※取り付け部を手で押さえないでください。  
※コンプレッサー作動時に電源ボタンを押すと一時停止します。
- 5、指定空気圧になると自動でコンプレッサーが停止します。
- 6、コンプレッサー停止後に車両エアバルブから車両バルブ取り付けコネクタを速やかに取り外します。  
※空気の充填完了後は、必ず車両エアバルブから車両バルブ取り付けコネクタを先に外してください。  
先に製品本体からエアホースを外すと車両タイヤから空気が排出されます。
- 7、使用後は電源ボタンを長押しし、電源を OFF にして保管してください。  
※約 90 秒操作が無かった場合は自動で電源が OFF になります。

## DC 電源を使用する場合

- 1、付属の給電用 DC ケーブルを本体底面の DC12V 入力端子部へ接続してください。[図4]
- 2、カープラグを車両の DC ソケットへ接続してください。  
※本製品は 12V 車専用です。24V 車では使用しないでください。  
※給電用 DC ケーブルを使用すると記憶した空気圧設定数値がリセットされます。改めて設定しなおしてください。
- 3、使用方法に記載した手順で空気を充填します。

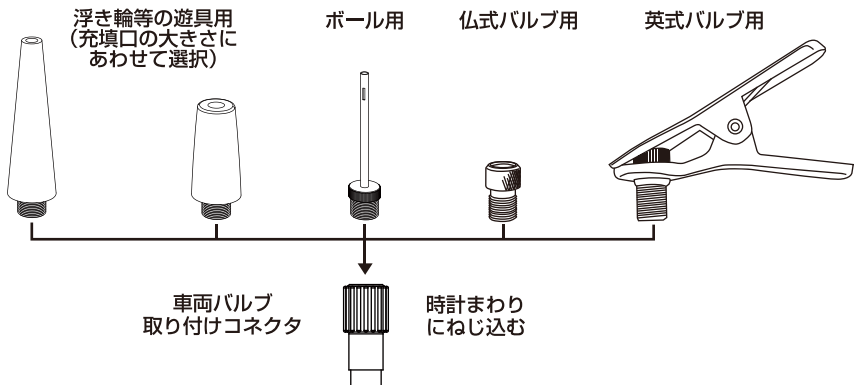
[図4] DC12V 入力端子部



## バルブアダプターを使用する場合

- 1、空気を充填する製品に合わせて、バルブアダプターを選択します。
- 2、1で選択したバルブアダプターへ車両バルブ取り付けコネクタを時計回りにねじ込み確実に取り付けます。  
※仏式バルブアダプターを使用する場合は先にタイヤバルブ側へアダプターを取り付けてから、車両バルブ取り付けコネクタを取り付けてください。
- 3、使用方法に記載した手順で空気を充填します。  
※用途にあった指定空気圧の設定を行ってください。  
※空気の充填時は、充填している対象物から離れないでください。  
※取り付け部を手で押さえないでください。  
※空気圧が0.2BAR以下の場合、正確な値が表示されません。浮き輪などに充填する際はご注意ください。

### バルブアダプター (5種類)



## モバイルバッテリーとして使用する場合

### USB 機器との接続

- 1、出力用の USB-A ポートに、ご使用になる USB ケーブルの USB 端子を接続します。  
自動で給電モードとなり、赤色の OUT マークと電池残量マークが点灯します。  
※USB ケーブルは束ねた状態で使用しないでください。  
※本体充電入力用 USB-C ポートへは接続しないでください。
- 2、USB ケーブルと、ご使用になる USB 機器を接続します。
- 3、使用後は必ず出力用の USB-A ポートから USB ケーブルを抜いて保管してください。

### ご注意

- ※USB 機器を充電する際、製品本体と USB 機器との接続は必ず純正ケーブルをご使用ください。
- ※製品本体の充電中は出力用 USB-A ポートの通電は OFF になりますのでご使用できません。
- ※製品本体の USB 出力ポートは定格 2.1A です。定格 2.1A 超の USB 機器を接続しないでください。
- ※定格 2.1A 超の USB 機器を接続した場合、製品本体の保護回路が働き、USB 出力ポートの通電は OFF になります。
- ※バッテリー残量がなくなった時点でバッテリー残量インジケータが消灯し USB 出力ポートの通電は OFF になります。
- ※リチウムイオン充電電池の特性上、定期的に本製品の出力用 USB-A ポートからモバイルバッテリーとしてご使用いただくことを推奨します。最長で約3ヶ月を目安として、1ヶ月に1度は充電を行ってください。
- ※Bluetooth イヤホンや LED ライト等の消費電流の小さい機器には充電ができない場合があります。
- ※本体充電入力用 USB-C ポートは、USB 機器の電源として使用できません。

## LED ライトを使用する場合

- 1、電源が ON になっている状態で、ライトボタンを押すとホワイト LED ライトが点灯します。  
※ライトボタンを押すごとにホワイト点灯→赤色ストロボ点滅→赤色 SOS 点滅→消灯と切り替わります。  
※製品本体の充電中は LED ライトのご使用はできません。



## 故障かな？と思ったら

症状	原因	対策
本体の電源ボタンを押してもバッテリー残量インジケーターが点灯しない。	バッテリー残量が無い可能性があります。	製品本体の充電を行ってください。または、付属の給電用 DC ケーブルをご使用ください。
製品本体が充電されない。	充電用ケーブルが正しく接続されていない可能性があります。	USB ケーブルの USB-A 端子および USB-C 端子をご確認ください。
	USB 電源の出力が低すぎる可能性があります。	1.6A 以上の USB 電源かご確認ください。
	本体内部に不具合がある可能性があります。	ご使用を中止してください。
製品本体が膨張、またはすぐに発熱する。	内部リチウムイオンバッテリーに不具合がある可能性があります。	ご使用を中止してください。

## 製品仕様

定格入力電圧 / 電流	DC5V / 1.6A
DC 給電時定格入力電圧 / 電流	DC12V / 5A
定格 USB 出力	DC5V / 2.1A ポート
リチウムイオン充電電池	11.1V×1500mAh
本体充電時間	最大約 3 時間
使用環境温度	-10℃～50℃
本体寸法	66W×162H×48D mm
重量	520g

空気圧設定範囲	BAR →0.2～10.3 (0.05BAR 刻み)
	KPA →20～995 (1KPA 刻み)
	kg/ cm <sup>2</sup> →0.2～10.3 (0.05kg/ cm <sup>2</sup> 刻み)
空気圧表示誤差	±5%
エアホース長	約 30cm
DC 給電ケーブル長	約 3m
USB ケーブル	USB-A to USB-C

## 保証とアフターサービス

### 保証書

保証期間：お買い上げ日より 6ヶ月

品番	KD-270	品名	電動コンプレッサー 1500mAh
お客様	ご住所 〒 -		
	お名前		
	電話番号		

故障内容記入

### レシート貼付け欄

必ず、お買い上げ店舗のレシートをご添付願います。  
レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。

商品に関するお問い合わせ先

**050-3199-2558**

(平日のみ 10:00~12:00/13:00~17:00)

株式会社 **カシムラ**

ホームページアドレス [www.kashimura.com](http://www.kashimura.com)  
JAAMA 全国自動車用品工業会会員  
〒120-0005 東京都足立区綾瀬 6-9-28

お問い合わせ  
コードより



- 保証書は、保証期間中の修理の際に必要なになりますので、大切に保管ください。
- 必ず、お買い上げのレシートをご添付願います。レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。
- 保証期間はお買い上げから 6ヶ月となります。
- 保証期間内に限り、以下の保証規定の記載に従い修理いたします。

#### 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書などの注意書に従った使用状態)で万が一故障した場合には、当社指定の方法で無償修理をさせていただきます。当社の判断により製品交換をさせていただくことが有りますのであらかじめご了承ください。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、保証書とレシートを商品に添えて、お買い上げいただいた販売店までお持ちください。
- 保証期間内でも次の様な場合は有償修理となります。
  - 1、保証書とレシート(必ず購入日が確認できるもの)をご提示いただけない場合
  - 2、所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  - 3、使用上の誤り、他の機種から受けた障害または不平等な修理や改造による故障および損傷
  - 4、お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
  - 5、火災、地震、風水害、落雷、その他天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
  - 6、一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障および損傷
  - 7、消耗または摩耗した部品の交換

- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害については当社はその責任を負わないものとします。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。  
(This warranty is valid only in Japan.)
- この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。